



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 朝日印刷株式会社 上場取引所 東
コード番号 3951 URL <https://www.asahi-pp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝日 重紀
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 野村 良三 TEL 076-421-1177
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,407	2.8	736	28.0	798	21.4	640	27.8
2023年3月期第1四半期	10,119	7.4	575	7.5	657	7.0	500	24.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 672百万円 (30.8%) 2023年3月期第1四半期 514百万円 (110.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	29.44	—
2023年3月期第1四半期	23.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	65,272	32,843	49.8	1,503.31
2023年3月期	65,138	32,828	49.9	1,485.76

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 32,508百万円 2023年3月期 32,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	15.00	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	1.7	2,200	△2.6	2,400	△5.4	1,665	△2.5	76.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	23,284,929株	2023年3月期	23,284,929株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,659,982株	2023年3月期	1,412,682株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	21,746,001株	2023年3月期1Q	21,733,047株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症における、感染症法上の位置付けが5類に移行されるなど、社会経済活動の正常化が一段と進展いたしました。一方で、日米の金利差の拡大を背景とした為替変動や、長期化するロシア・ウクライナ情勢に起因する資源価格の高騰など、景気の先行きへの懸念が多く、依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループでは、2025年3月期を最終年度とする中期経営計画「A X2024」の折り返し年度として、策定した5つの事業戦略を着実に実行し、企業価値の向上ならびに持続的成長に向け、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

(経営成績)

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、包装システム販売事業の落ち込みがあったものの、印刷包材事業が順調に推移し、前第1四半期連結累計期間に比べ2億87百万円増（前年同期比2.8%増）の104億7百万円となりました。

利益面につきましては、人件費の増加や原材料・諸資材の値上げによる費用増加もありましたが、海外子会社における受注の増加が大きく貢献したことで、当第1四半期連結累計期間における営業利益は7億36百万円（前年同期比28.0%増）、経常利益は7億98百万円（前年同期比21.4%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億40百万円（前年同期比27.8%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

印刷包材事業

当社グループの主たる事業である印刷包材事業におきましては、海外子会社（Harleigh (Malaysia) Sdn. Bhd. 及びShin-Nippon Industries Sdn. Bhd.）における医薬品包材の受注増加により、売上・利益ともに前年同期を大きく上回りました。一方、国内市場は新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和を受けた外出機会や外国人旅行者の増加により、一般用医薬品向け製品や化粧品向け製品の受注回復の兆しが見られたものの、医療用医薬品向け製品では、添付文書の電子化による同梱廃止の動きが本格化したことにより、前年同期と比べ売上は増加しましたが、利益は横ばいとなりました。

当第1四半期連結累計期間における印刷包材事業の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ10億22百万円増（前年同期比11.6%増）の98億47百万円となりました。

セグメント利益は、前第1四半期連結累計期間に比べ2億54百万円増（前年同期比12.0%増）の23億87百万円となりました。

包装システム販売事業

当セグメントでは、印刷包材と連携したトータル提案による、時流や得意先ニーズにマッチした新たな「包装」の開発を主眼とした包装機械や包装ラインの企画提案・仕入れ・販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間における包装システム販売事業の売上高は、概ね計画通り進捗しておりますが、前第1四半期連結累計期間においては大型案件の売上があったこともあり、前第1四半期連結累計期間に比べ7億64百万円減（前年同期比63.8%減）の4億34百万円となりました。

セグメント利益は、前第1四半期連結累計期間に比べ61百万円減（前年同期比44.2%減）の78百万円となりました。

その他

人材派遣事業

当セグメントでは、当社グループのみならず地域企業からの求人を受けて人材の派遣を行っており、社会経済活動の回復により、人材派遣ニーズは増加しております。

当第1四半期連結累計期間における人材派遣事業の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ29百万円増（前年同期比30.8%増）の1億25百万円となりました。

セグメント利益は、前第1四半期連結累計期間に比べ6百万円増（前年同期比27.6%増）の30百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、652億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億34百万円増加いたしました。

その内、流動資産は、292億69百万円と、前連結会計年度末に比べ3億35百万円増加いたしました。その主な要因は、電子記録債権の増加によるものであります。また固定資産は、360億2百万円と、前連結会計年度末に比べ2億1百万円減少いたしました。その主な要因は、建物及び構築物の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、324億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億19百万円増加いたしました。

その内、流動負債は、172億10百万円と、前連結会計年度末に比べ4億64百万円増加いたしました。また固定負債は、152億19百万円と、前連結会計年度末に比べ3億45百万円減少いたしました。その主な要因は、長期借入金の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は328億43百万円と、前連結会計年度末に比べ14百万円増加いたしました。

この結果、当四半期連結会計期間末の自己資本比率は、49.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の決算短信で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,854,556	10,466,970
受取手形	1,247,332	1,190,011
電子記録債権	4,361,301	4,991,624
売掛金	8,967,656	9,055,349
商品及び製品	989,497	1,009,554
仕掛品	1,174,799	1,120,585
原材料及び貯蔵品	808,323	793,904
その他	531,858	643,110
貸倒引当金	△1,286	△1,164
流動資産合計	28,934,039	29,269,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,167,911	11,010,618
機械装置及び運搬具(純額)	4,524,657	4,578,865
土地	9,704,173	9,708,729
リース資産(純額)	2,584,267	2,479,037
建設仮勘定	340,594	338,525
その他(純額)	760,445	764,022
有形固定資産合計	29,082,049	28,879,798
無形固定資産		
のれん	391,630	381,264
その他	592,813	596,831
無形固定資産合計	984,444	978,096
投資その他の資産		
投資有価証券	4,709,690	4,720,950
長期貸付金	60,000	60,000
繰延税金資産	334,372	364,219
投資不動産(純額)	672,180	662,199
その他	406,489	382,663
貸倒引当金	△44,778	△45,265
投資その他の資産合計	6,137,953	6,144,767
固定資産合計	36,204,447	36,002,662
資産合計	65,138,486	65,272,610

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	162,267	188,784
電子記録債務	5,979,920	6,084,440
買掛金	1,770,852	1,516,617
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	4,609,980	4,803,434
リース債務	929,845	775,983
未払金	1,280,732	1,239,610
未払法人税等	469,048	376,212
賞与引当金	626,162	335,061
その他	886,762	1,860,255
流動負債合計	16,745,572	17,210,400
固定負債		
社債	3,500,000	3,500,000
長期借入金	7,873,378	7,496,595
リース債務	1,775,899	1,827,832
繰延税金負債	339,842	292,754
役員退職慰労引当金	519,735	518,332
役員株式給付引当金	29,108	28,004
退職給付に係る負債	1,456,914	1,486,934
債務保証損失引当金	12,420	12,420
その他	57,354	56,281
固定負債合計	15,564,652	15,219,154
負債合計	32,310,225	32,429,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,228,753	2,228,753
資本剰余金	2,370,589	2,370,921
利益剰余金	27,878,536	28,080,879
自己株式	△1,387,256	△1,607,074
株主資本合計	31,090,623	31,073,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,361,247	1,385,425
為替換算調整勘定	76,647	79,620
退職給付に係る調整累計額	△31,610	△29,525
その他の包括利益累計額合計	1,406,284	1,435,520
非支配株主持分	331,352	334,055
純資産合計	32,828,260	32,843,055
負債純資産合計	65,138,486	65,272,610

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	10,119,828	10,407,381
売上原価	7,822,684	7,910,587
売上総利益	2,297,143	2,496,793
販売費及び一般管理費	1,721,978	1,760,494
営業利益	575,165	736,299
営業外収益		
受取利息	1,134	343
受取配当金	46,585	51,820
受取賃貸料	37,686	36,597
雑収入	59,703	32,092
営業外収益合計	145,110	120,855
営業外費用		
支払利息	22,015	23,615
支払手数料	1,000	1,000
賃貸収入原価	23,993	22,230
雑損失	15,569	12,154
営業外費用合計	62,578	59,000
経常利益	657,697	798,153
特別利益		
投資有価証券売却益	145,758	130,745
固定資産売却益	112	6,641
特別利益合計	145,870	137,387
特別損失		
固定資産除売却損	0	2,309
投資有価証券評価損	30,455	—
その他	2,118	—
特別損失合計	32,573	2,309
税金等調整前四半期純利益	770,994	933,231
法人税、住民税及び事業税	329,904	373,109
法人税等調整額	△60,842	△83,250
法人税等合計	269,061	289,859
四半期純利益	501,932	643,371
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,094	3,223
親会社株主に帰属する四半期純利益	500,837	640,148

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	501,932	643,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,095	24,477
為替換算調整勘定	33,915	2,972
退職給付に係る調整額	4,758	2,084
その他の包括利益合計	12,578	29,534
四半期包括利益	514,510	672,905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	513,518	669,383
非支配株主に係る四半期包括利益	991	3,522

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。